

特殊詐欺の発生状況（平成28年8月末） ～多様化する特殊詐欺の手口～

1 県内の特殊詐欺の状況（8月末現在）

長崎県内において警察が認知した振り込め詐欺などの特殊詐欺は、
被害件数67件（前年同期比－14件）
被害総額約9,360万円（前年同期比－約1億7,300万円）
 であり、被害者の年齢別では、**65歳以上が約8割**を占めています。

2 県内の特殊詐欺の傾向

8月中に県内で発生した特殊詐欺は、
被害件数7件（前年同月比－1件）
 であり、



市役所等の公的機関をかたる還付（払戻金）詐欺が3件
有料サイトの利用料金名目の架空請求詐欺が3件
息子をかたるオレオレ詐欺が1件

発生しています。

依然として還付金（払戻金）詐欺が発生していますが、その他にも、
 有料サイトの利用料金名目の架空請求詐欺や息子をかたるオレオレ詐欺
 が発生するなど、詐欺の手口が多様化してきています。

特殊詐欺の被害者のほとんどが、犯人との電話でだまされています。
 電話でお金のお話が出たら詐欺を疑い、すぐに家族や警察に相談して下
 さい。

3 被害者の年齢・性別構成

	平成28年8月現在		
	男性	女性	計
～ 19	1	-	1
20 ～ 29	-	3	3
30 ～ 39	-	1	1
40 ～ 49	1	2	3
50 ～ 59	3	2	5
60 ～ 69	3	2	5
70 ～ 79	4	26	30
80 ～ 89	4	15	19
90 ～	-	-	-
合計	16	51	67

4 特殊詐欺全体の被害金交付形態

	平成28年 8月現在 件数
振込型 (犯人が指定する口座に振り込ませる)	40
現金手交型 (犯人が直接現金を受け取る)	5
現金送付型 (郵便や宅配便などで現金を送らせる)	15
キャッシュカード受取型	7
合計	67